令和5年度事業計画令和5年度収支予算

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

公益財団法人 日本民謡協会

目 次

令和5年度事業計画・・・・・・	•	•	•	•	•	• 1	
令和 5 年度事業計画(附表) · ·	•	•	•	•	•	• 4	
令和5年度正味財産増減予算書 ・	•	•	•	•	•	• 6	
令和5年度正味財産増減予算内訳表		•		•	•	• 9	

令和5年度 事業計画

はじめに

数年続いた新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に縮小に転じ日常を取り戻しつつ ある今日、様々な文化事業も動き始めています。今年度においても、更なる民謡・民舞の 魅力の発進に努めてまいります。

まず、青少年層への普及に対しては、学校指導講習をはじめ対面での活動が可能となると予想されることから、積極的に協力してまいります。

教授会につきましては順次各地区にて講習会などを開催し教授以上さらには助教授以下の方々にも教授会に参加いただき教養・技量の向上、また親睦を図り中長期的に充実に努めます。

懸案でありました事業の見直しについては、様々な状況に鑑み今年度の連合大会において年齢を7つに区分されていた部門を5つとし、さらに次年度全国大会の日程も4日間から3日間にすることなど、抜本的な措置をとるとともに、中長期的な見地から会員皆様のご理解・ご協力をいただきながら進めてまいりたいと存じます。

民謡民舞今フェスは新たなる試みとして、元来のコンクールを中心としたイベントから エンターテインメント性の高い、より観せる要素を多く取り入れ開催するべく準備し、経 費・収入面においても良い成果が得られるよう進行してまいります。

ホームページのリニューアル・SNS などの活用により、当協会には多くの関心が寄せられております。2 期目を迎える民謡アンバサダーのラインナップにも多くの期待を寄せるところであり、それぞれ活用・登用を図りながら「民謡・民舞」を知らない世代に対してさらに積極的に発信してまいります。

各事業の概要は、次の通りですが、各部間の連携をより緊密にし実施効果を高め、また 行政・自治体による助成などに積極的に研究・活用すべく努力をしてまいります。

1. 普及啓発事業(公益目的事業 1)

- ① 自主公演・コンクール・表彰
 - a. 民謡民舞全国大会・地区大会・連合大会・津軽三味線コンクール全国大会・民謡 民舞今フェスなどを開催します。

また、新春民謡ショー等を自主公演するほか、靖国神社みたま祭に参加します。

- b. 民謡民舞の普及, 啓発, 研究等に、特に功労のあった方から、厳選の上、民謡三章(民謡文化章・民謡技能章・民謡功労章)の表彰を行います。
- c. 寄付文化醸成を図るため、民謡民舞の普及、啓発事業に財政面での支援が顕著であり、各事業の充実、円滑な運営に多大な貢献された方(民謡紺綬章・紺綬貢献章)を表彰します。
- ② 広報誌の発行、ホームページの充実

広報誌「協会報」は年6回発行し、民謡民舞に関する当協会内外の活動状況、民謡 民舞に関する情報、解説、研究発表などの記事を極力掲載し、適正な情報伝達方法と して活用します。

また、ホームページを適時・適切に更新し、情報を提供するように努めます。さらに、SNSでの発信およびインターネット中継、加えて民謡アンバサダーを通じて、各大会や民謡・民舞への理解を得られるよう広く周知を図ります。

③ 図書・文献・映像・音源の保存と公開

民謡・民舞に関する数千種の図書・文献・楽譜・録音盤・音源を保存しており、民 謡民舞の関係者や一般に広く公開しています。また利用者の利便に提供しています。

④ 助成·支援事業

各地域における民謡民舞の大会に対する助成・支援をおこないます。

広く、一般の民謡民舞の団体に対し、公益的見地から選考の上、助成・支援をおこないます。

2. 育成事業(公益目的事業 2)

① 少年少女大会の開催

少年少女地区大会、少年少女全国大会を主催・共催し、その育成と民謡民舞の伝承 を図ります。

② 教授会、講習会の開催

教授の方々をはじめ助教授以下の方々においても学識・技量の向上を図り、民謡民舞の伝承・振興に尽力し、且つ学校や社会啓蒙活動等への支援、相互の情報交換等を図るため、教授会を開催します。

また、広く各層(少年少女・青年層・一般など)の講習会を開催し、各対象に応じた民謡民舞の講習を通じて、その浸透と伝承に努めます。

講習内容は、唄・尺八・三味線・太鼓・唄囃子・民舞などです。

③ 学校教育用教材などの販売

学校教育用の和楽器・唄などの教材、特に学校向けの和楽器および民謡指導マニュアル・民舞教本を販売します。

なお、教材は、講習会でも活用します。

④ 小・中学校の生徒及び音楽教師への講習会の充実

現在、小・中学校の生徒及び音楽教師への民謡講習が本部また連合・会単位等で行われております。少年少女・青年層においては、民謡に触れる機会をつくり、また教える側への講習を行うことで未来への人材の育成を推し進めるべく、各連合委員会との連携とともに、より一層教育現場への活動を積極的に行います。

3. 調査研究事業(公益目的事業 3)

民謡民舞の発掘及び新作民謡の募集を実施します。

採択された作品は、民謡民舞全国大会で発表すると共に、当協会の図書館へ登録して 保存し、利用者の閲覧に供します。

4. 施設の貸与事業(公益目的事業 4)

当協会が所有する舞台付き研修ホール・会議室などを貸し出します。

ホール・会議室・和室等は民謡民舞の研鑽・発表の場として、民謡民舞の愛好家・団体や地元地域への活動拠点等に開放しております。

5. その他の事業(公益目的事業以外の事業)

① 指導者資格認定事業

全国に民謡民舞を普及するため、指導者を養成すべく、全国各地で指導者資格認定 試験を実施し、指導者の育成を図ります。

② 民謡民舞関係衣装類の販売

民謡民舞用の着物・半纏・Tシャツを販売し、愛好者の利便に供します。

③ 民謡カレンダー・民謡手帳の販売

民謡カレンダー・民謡手帳を作成し、全国の主な民謡コンクール全国大会の日程を 掲載して、民謡民舞の普及振興を支援します。

④ 民謡民舞に関する書籍を販売し、愛好者の利便に供します。

- ⑤ 当協会に、貢献・功労・永年在籍された会員を表彰します。
- ⑥ 新年賀詞交歓会の開催 民謡民舞の関係者等が一堂に会して、親睦を深めるほか、意見交換、情報の共有を 図り、民謡民舞の振興に資するよう努めます。
- ⑦ 会員、組織の整備 協会活動の基礎となる会員の増強に努め、組織の拡大を図ります。

6. 管理部門

① 協会財政の見直し

引き続き経費削減を図るとともに、経年予想される所属会員の減少など、会費収入 への影響を鑑み、自主公演含め各事業の見直し、その他各種助成金の活用・調査研究 を含めた収入源の確保に努めます。

② 協会会館の附属設備の一部改修

当協会が所有する舞台付き研修ホール・会議室などを貸し出すにあたり、経年劣化 箇所の改修を行い、利用者の利便性を図ります。館内補修工事を予定し、その財源は 「修繕引当金」を充当する予定です。

以 上

令和5年度事業計画(附表) (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

事業又は催事名	実 施 月	摘要
公益目的事業		
公1普及及び啓発事業		
民謡民舞今フェス 2023	令和5年7月17日	浅草公会堂 (東京)
民謡民舞全国大会	令和5年10月5~8日	カルッツかわさき(神奈川)4日間
大会特別委員会	随時	民謡会館
第 26 回津軽三味線コンク―ル全国大会	令和5年4月2日	浅草公会堂 (東京)
新春民謡ショー	年 度 内	日時. 会場未定
民謡 SONIC	年 度 内	日時. 会場未定
靖国神社みたま祭り	令和5年7月中旬	靖国神社 能楽堂 (東京)
民謡三章等表彰	令和5年10月5~8日	全国大会開催時、カルッツかわさき(神奈川)
地区委員長・連合委員長会議	令和6年3月	民謡会館
協会報発行	年度内隔月	年 6 回 奇数月発行
研究特別委員会	令和5年7月	民謡会館(発掘・新作民謡選考)
公 2 育成事業		
令和5年度民謡民舞少年少女東京大会	令和5年5月20日	民謡会館
令和5年度民謡民舞少年少女全国大会	令和5年8月19~20日	浅草公会堂(東京)2日間
少年少女・学校講習会	随時	民謡会館・学校出張講習会等
青年層対象講習・演奏会(民謡 SONIC)	年 度 内	高校生以上の青年層を対象、講習・演奏会
民謡民舞少年少女指導員制度の推進	随時	少年少女指導員制度の充実
青少年特別委員会	随時	民謡会館
民謡民舞講習会	随時	民謡会館、地方開催
民謡民舞指導者向け講習会	随時	民謡会館、地方開催
民舞指導教本	発 刊	民舞指導者の教材、講習会の教材
公3調査研究事業		
発掘・新作民謡の音源および歌詞の整備	随時	民謡会館
発掘・新作民謡入選曲発表	令和5年10月	全国大会開催時、カルッツかわさき(神奈川)
公4施設の貸与事業		
ホール、和室、会議室の貸与	随時	民謡会館

事業又は催事名	実 施 月	摘 要
収益事業・その他の事業		
2024 年版協会カレンダー刊行	令和5年10月	
2024 年版協会手帳刊行	令和5年10月	
認定特別委員会	年 度 内	資格審査・合否判定等
認定試験講習会	年 度 内	学科・民謡・器楽の講習
認定試験 (師範教授)	年 度 内	民謡会館
認定試験(7 会場)東京地区	令和5年8~11月	民謡会館
北海道地区・東北地区	年 度 内	
北関東地区・北陸地区	年 度 内	
西日本地区・九州地区	年 度 内	
師範教授認定証授与式	年 度 内	未定
指導者資格認定証授与式	年 度 内	未定
各地区教授会	年 度 内	未定
表彰(貢献章・敬寿章・協会章等)	令和5年10月5~8日	全国大会開催時、カルッツかわさき(神奈川)
組織特別委員会	随 時	民謡会館
新年賀詞交歓会	令和6年1月	浅草ビューホテル (東京)
管 理 部 門		
理事会(年4回)	随 時	民謡会館
評議員会(年1回)	令和5年6月	定時評議員会、民謡会館
参与会(年1回)	令和6年3月	民謡会館
特別委員会(民謡三章・貢献章等)	令和5年5月	民謡会館
追悼式	令和5年6月29日	民謡会館
令和4年度 決算監査	令和5年5月	民謡会館
令和5年度 中間監査	令和6年1月	民謡会館
令和5年度 民謡民舞全国大会決算監査	令和6年1月	民謡会館
令和5年度 期末棚卸	令和6年3月	民謡会館

令和5年度 正味財産増減予算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

科目	予	算	額	育	前年度予算額		増 減		備考
I 一般正味財産増減の部									
1.経常増減の部									
(1)経常収益									
①特定資産運用益	(3,510	,000)	(3,313,000)	(197,00	00)	
特定資産受取利息		10	,000		13,000		$\triangle 3,00$	00	
特定資産運用益		3,500	,000		3,300,000		200,00	00	
②受取入会金	(500	,000)	(400,000)	(100,00	00)	
受 取 入 会 金		500	,000		400,000		100,00	00	
③ 受 取 会 費	(44,510	,000)	(50,470,000)	(△5,960,00	00)	
受 取 会 費		43,260	,000		49,220,000		△5,960,00		会員の減少
賛 助 会 員 受 取 会 費		1,250	,000		1,250,000			0	
④ 事 業 収 益	(74,968	,000)	(83,814,000)	(△8,846,00	00)	
主催・共催事業収益		33,202	,000		33,134,000		68,00	00	美ら島おきなわ 文化祭2022含む
広 報 事 業 収 益		363	,000		395,000		△32,00	00	
情報公開事業収益		250	,000		200,000		50,00	00	
研修・セミナー事業収益		2,540	,000		2,680,000		△140,00	00	
青少年育成事業		1,716	,000		2,908,000		△1,192,00	00	
次 代 の 文 化 を 創 造 す る 新進芸術家育成事業収益			0		1,500,000		△1,500,00	00	
衣装・出版事業収益		9,439	,000		9,464,000		△25,00	00	
資格認定事業収益		20,258	,000		26,333,000		△6,075,00	00	
共 益 事 業 収 益		7,200	,000		7,200,000			0	
⑤受取寄付金	(3,000	,000)	(3,500,000)	(△500,00	00)	
受 取 寄 付 金		3,000	,000		3,500,000		△500,00	00	
⑥ 雑 収 益	(505	,000)	(507,000)	(△2,00	00)	
受 取 利 息		5	,000		7,000		$\triangle 2,00$	00	
雑 収 益		500	,000		500,000			0	
⑦募 金 収 益	(500	,000)	(500,000)	(0)	
募 金 収 入		500	,000		500,000			0	
経常収益計	1	27,493	,000		142,504,000		△15,011,00	00	

科目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
(2)経常費用					
① 事 業 費	(111,185,000)	(123,305,000)	$(\triangle 12,120,000)$	
役 員 報 酬		4,152,000	4,387,000	△235,000	
給 料 手 当		12,114,000	13,338,000	△1,224,000	
役員退職慰労費用		218,000	218,000	0	
職員退職給付費用		272,000	419,000	△147,000	
福利厚生費		1,093,000	1,188,000	△95,000	
旅費交通費		13,658,000	13,814,000	△156,000	美ら島おきなわ文化祭 2022含む
会 議 費		865,000	1,043,000	△178,000	
通信運搬費		5,367,000	5,489,000	△122,000	
消耗品費		1,015,000	1,085,000	△70,000	
印 刷 製 本 費		9,822,000	10,667,000	△845,000	
会 場 費		11,100,000	10,450,000	650,000	
付 帯 設 備 費		5,330,000	6,220,000	△890,000	
諸謝金		12,760,000	17,367,000	△4,607,000	美ら島おきなわ文化祭 2022含む
広 告 宣 伝 費		1,228,000	1,408,000	△180,000	
光 熱 水 料 費		1,560,000	1,231,000	329,000	
支 払 手 数 料		280,000	600,000	△320,000	
修繕費		822,000	822,000	0	
保 守 管 理 費		3,903,000	4,081,000	△178,000	
減価償却費		4,926,000	4,926,000	0	
租 税 公 課		4,309,000	4,815,000	△506,000	
支 払 分 担 金		5,398,000	5,418,000	△20,000	
表彰費		6,792,000	9,386,000	$\triangle 2,594,000$	
物 品 購 入 費		1,718,000	2,208,000	△490,000	
給 食 費		1,463,000	1,753,000	△290,000	
雑 費		520,000	472,000	48,000	
募 金 支 出		500,000	500,000	0	
② 管 理 費	(19,246,000)	(20,861,000)	(△1,615,000)	
役 員 報 酬		5,910,000	5,875,000	35,000	
給料 手 当		4,096,000	4,934,000	△838,000	
役員等退職慰労費用		343,000	342,000	0	
職員退職給付費用		163,000	251,000	△88,000	
福利厚生費		657,000	712,000	△55,000	
旅費交通費		262,000	324,000	△62,000	
会議費		1,490,000	1,800,000	△310,000	
通信運搬費		284,000	302,000	△18,000	
消耗品費		225,000	260,000	△35,000	
印刷製本費		180,000	270,000	△90,000	
諸謝金		164,000	164,000	0	
広告宣伝費		262,000	262,000	0	
光 熱 水 料 費		340,000	269,000	71,000	
支 払 報 酬		900,000	900,000	0	

科目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
支払手数料	70,000	150,000	△80,000	
修繕費	178,000	178,000	0	
保 守 管 理 費	1,053,000	1,089,000	△36,000	
減 価 償 却 費	1,074,000	1,074,000	0	
租 税 公 課	791,000	780,000	11,000	
慶弔費	605,000	625,000	△20,000	
雑 費	200,000	300,000	△100,000	
経 常 費 用 計	130,431,000	144,166,000	△13,735,000	
当期経常増減額	△2,938,000	△ 1,662,000	△1,276,000	
(m) N(c (1 c) ())				
2.経常外増減の部			_	
当期経常外増減額	0	0	0	
	A 0 000 000	A 1 660 000	A 1 076 000	
当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高	△2,938,000	△ 1,662,000	△1,276,000	
一般正味財産期末残高	590,000,038	591,662,038 590,000,038	△1,662,000	
双 止 外 兇 连 朔 木 % 同	587,062,038	590,000,038	△2,938,000	
 Ⅱ指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
	<u> </u>	,	0	
Ⅲ正味財産期末残高	587,062,038	590,000,038	△2,938,000	

..

令和5年度正味財産増減予算書内訳表

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

科目			公 益	事 業				収 益	事 業		7	の他事	業	法人会計	승 計
14 E	公 1	公 2	公 3	公 4	共 通	小 計	収 1	収 2	共 通	小 計	その他	共 通	小 計	伍八云町	
I 一般正味財産増減の部															
1 経常増減の部															
(1) 経常収益															
① 特定資産運用益	0	0	0	2,905,000	6,000	2,911,000	0	0	(0	0	0	0	599,000	3,510,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	6,000	6,000	0	0	(0	0	0	0	4,000	10,000
特定資産運用益	0	0	0	2,905,000	0	2,905,000	0	0	(0	0	0	0	595,000	3,500,000
②受取入会金	0	0	0	0	290,000	290,000	0	0	(0	0	0	0	210,000	500,000
受取入会金	0	0	0	0	290,000	290,000	0	0	(0	0	0	0	210,000	500,000
③受取会費	0	0	0	0	25,816,000	25,816,000	0	0	(0	0	0	0	18,694,000	44,510,000
受 取 会 費	0	0	0	0	25,091,000	25,091,000	0	0	(0	0	0	0	18,169,000	43,260,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	725,000	725,000	0	0	(0	0	0	0	525,000	1,250,000
④事業収益	32,559,000	5,512,000	0	0	0	38,071,000	9,439,000	20,258,000	(29,697,000	7,200,000	0	7,200,000	0	74,968,000
主催·共催事業収益	31,946,000	1,256,000	0	0	0	33,202,000	0	0	(0	0	0	0	0	33,202,000
広報事業収益	363,000	0	0	0	0	363,000	0	0	(0	0	0	0	0	363,000
情報公開事業収益	250,000	0	0	0	0	250,000	0	0	(0	0	0	0	0	250,000
研修・セミナー事業収益	0	2,540,000	0	0	0	2,540,000	0	0	(0	0	0	0	0	2,540,000
少年少女育成事業収益	0	1,716,000	0	0	0	1,716,000	0	0	(0	0	0	0	0	1,716,000
次代の文化を創造する 新進芸術家育成事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	(0	0	0	0	0	0
衣装·出版事業収益	0	0	0	0	0	0	9,439,000	0	(9,439,000	0	0	0	0	9,439,000
認定事業収益	0	0	0	0	0	0	0	20,258,000	(20,258,000	0	0	0	0	20,258,000
共益事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	(0	7,200,000	0	7,200,000	0	7,200,000
⑤ 受 取 寄 付 金	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000	0	0	(0	0	0	0	0	3,000,000
受 取 寄 付 金	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000	0	0	(0	0	0	0	0	3,000,000
⑥雑 収 益	0	0	0	0	0	0	0	0	(0	0	0	0	505,000	505,000
受 取 利 息	0	0	0	0	0	0	0	0	(0	0	0	0	5,000	5,000
雑 収 益	0	0	0	0	0	0	0	0	(0	0	0	0	500,000	500,000
⑦募 金 収 入	0	0	0	0	500,000	500,000	0	0	(0	0	0	0	0	500,000
募 金 収 入	0	0	0	0	500,000	500,000	0	0	(0	0	0	0	0	500,000
経常収益計	32,559,000	5,512,000	0	2,905,000	29,612,000	70,588,000	9,439,000	20,258,000	(29,697,000	7,200,000	0	7,200,000	20,008,000	127,493,000

公 益

事 業

事 業

その他事業

収 益

科目			公 益	事 業				収 益 事 業			収益事業その他事業		その他事業				合 計
科目	公 1	公 2	公 3	公 4	共 通	小 計	収 1	収 2	共 通	小 計	その他	共 通	小 計	法人会計	Ti fi		
当期経常増減額	△15,268,000	△4,392,000	△ 317,000	△52,000	9,701,000	△10,328,000	2,907,000	12,467,000	△3,072,000	12,302,000	△2,690,000	△2,984,000	△5,674,000	762,000	△2,938,000		
2. 経常外増減の部																	
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額	0	0	0	0	6,151,000	6,151,000	0	0	△6,151,000	△6,151,000	0	0	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	△15,268,000	△4,392,000	△ 317,000	△52,000	15,852,000	△4,177,000	2,907,000	12,467,000	△9,223,000	6,151,000	△2,690,000	△2,984,000	△5,674,000	762,000	△2,938,000		
一般正味財産期首残高															590,000,038		
一般正味財産期末残高															587,062,038		
Ⅱ指定正味財産増減の部																	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Ⅲ正味財産期末残高															587,062,038		